



三菱UFJ証券ホールディングス

2022年3月期 第3四半期 決算説明資料

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

2022年1月

- ・ 連結決算ハイライト P2
- ・ 業績の推移 P3
- ・ 連結決算サマリー P4
- ・ 業務別概要 P7

Appendix

- ・ 連結業績推移 P8
- ・ 連結貸借対照表の状況 P9
- ・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況 P10
- ・ auカブコム証券・海外現地法人の状況 P13
- ・ 【ご参考】国内証券会社の状況 P14
- ・ 財務基盤関連指標(格付・自己資本規制比率) P15

注)本資料掲載情報は、本頁以降、特段の追記がなければ表示単位未満は切捨て記載しております。
また、海外拠点の決算日は連結決算日と3ヶ月異なるため、累計業績推移は1～9月、四半期業績推移は7～9月の実績となります。

累計業績推移

- 財務ベース業績は、純営業収益 2,197億円(前年同期比△7%)、経常損益 304億円(同△37%)、親会社株主に帰属する当期純損益 79億円(同△68%)
MUSAを含む実質ベースでは、純営業収益 2,780億円(同△7%)、経常損益 452億円(同△34%)、親会社株主に帰属する当期純損益 190億円(同△52%)
当第1四半期に米国顧客との取引に起因した損失(約△287億円)を計上したものの財務ベースでも黒字を回復。同影響を除けば、財務・実質ベースとも増収増益
- 国内拠点は、通期で業績好調を持続。経常損益は、2015年度第3四半期以来となる6年ぶりの高水準。国内営業・プライマリー業務は、上期迄の流れを引き継ぎ堅調に推移。セカンダリー業務は、欧米金融政策正常化の動きを受けて減速するも、大型ソリューション案件で収益を計上
- 海外拠点は、米国顧客との損失を主因に減収。金利デリバティブ等フロー・プロダクツ業務も苦戦した一方、証券化、ストラクチャード・ソリューションは堅調

(単位:億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率	2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
純営業収益	2,367	2,197	△7%	3,001	2,780	△7%
販売費・一般管理費	2,001	2,079	+3%	2,427	2,508	+3%
経常損益	491	304	△37%	689	452	△34%
親会社株主に帰属する当期純損益	251	79	△68%	400	190	△52%

四半期業績推移

- 国内拠点は、国内営業・プライマリー業務が堅調に推移
- 海外拠点は、フロー・プロダクツ業務は苦戦が継続も、キャピタル・マーケット業務は堅調

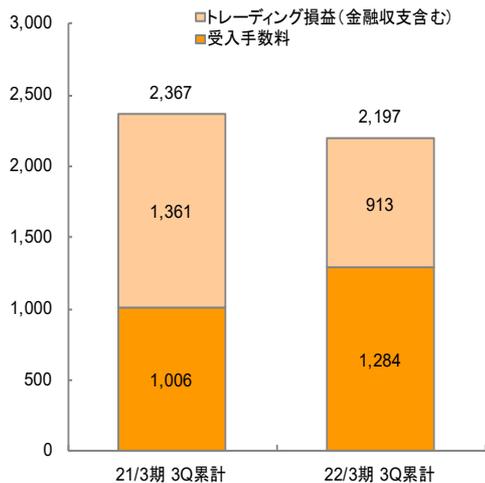
(単位:億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	前四半期比 増減率	2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	前四半期比 増減率
純営業収益	868	837	△3%	1,040	1,049	+0%
販売費・一般管理費	669	712	+6%	794	873	+9%
経常損益	253	183	△27%	299	232	△22%
親会社株主に帰属する当期純損益	126	93	△26%	161	129	△20%

※ MUFGセキュリティーズアメリカ(MUSA)は、2017年3月期3Qより米国ブルデンシャル規制対応のため当社の連結対象外となりましたが、社内収益管理は引き続き同社を含めて行っているため、合算ベースを記載しております。

累計業績推移

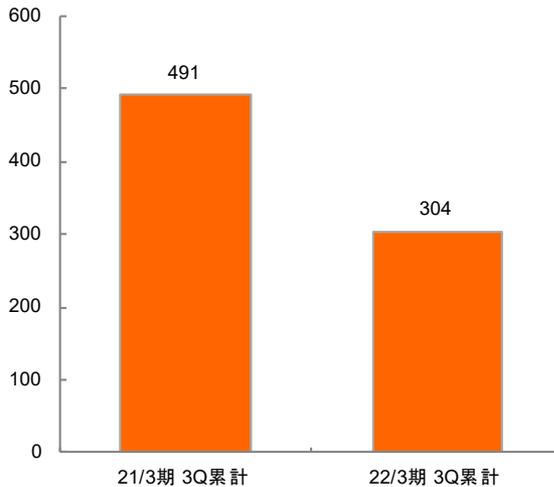
純営業収益

(単位: 億円)



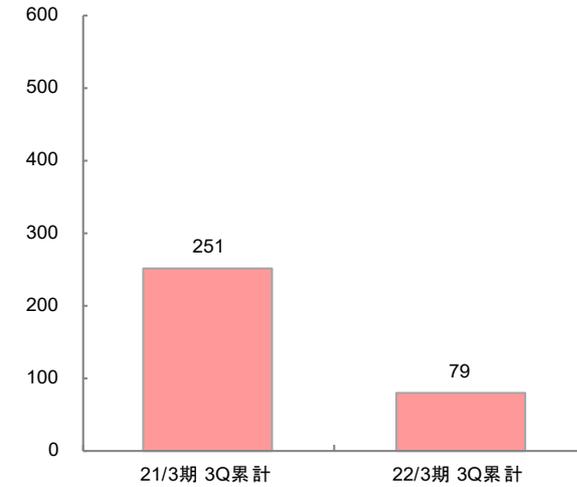
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

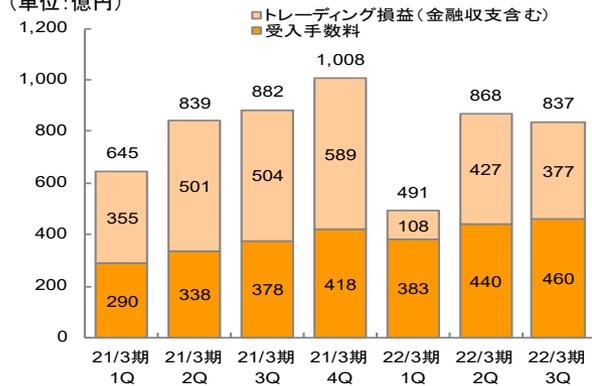
(単位: 億円)



四半期業績推移

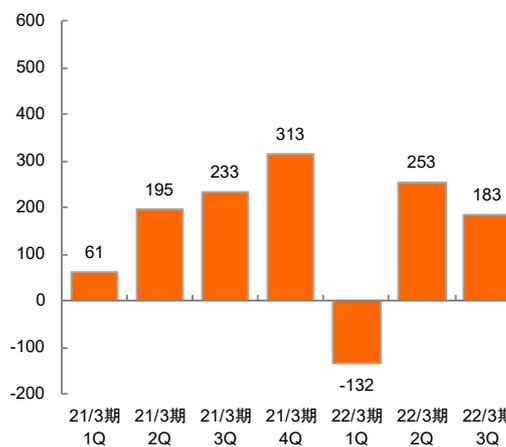
純営業収益

(単位: 億円)



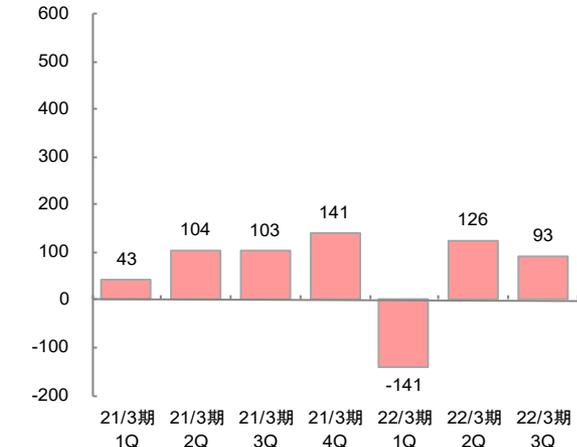
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

(単位: 億円)



受入手数料

第3四半期累計実績: 1,284億円

■ 前年同期比 +278億円 (+27%)

- 委託手数料: ほぼ横這い
- 引受・売出手数料: 大型劣後債・外債に加え、株式引受でも主幹事案件を多数獲得
- 募集・売出手数料: スtock資産拡大に向けた取組みにより大幅増収
- その他の受入手数料(受益証券): 株式投信の着実な積上げと時価の上昇が寄与
- その他の受入手数料(その他): グローバルオファリング案件や、M&A案件のクロージングにより収益を計上

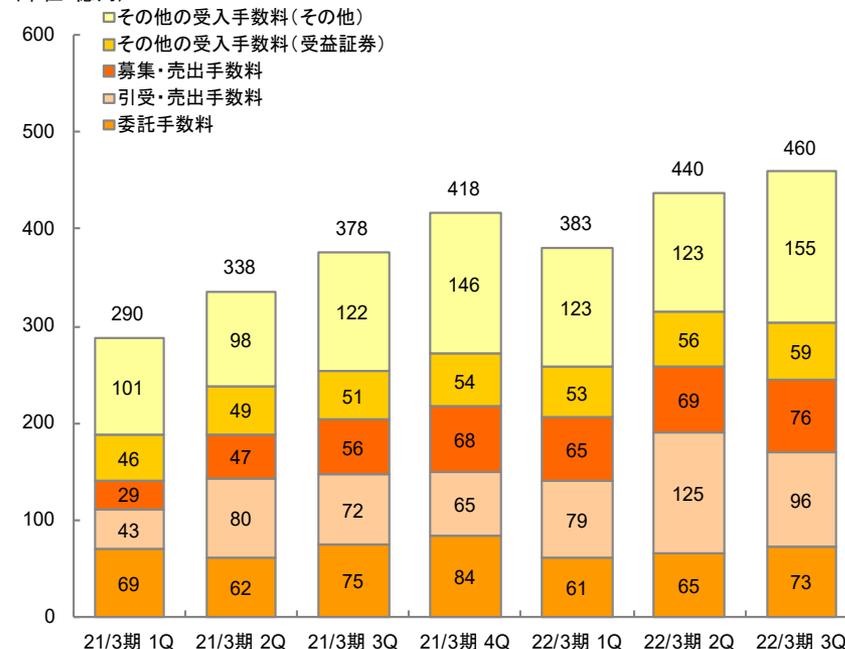
第3四半期実績: 460億円

■ 前四半期比 +19億円 (+4%)

- 委託手数料: 株式売買代金の増加の好環境で増収
- 引受・売出手数料: 主幹事案件を多数獲得した前四半期比では減収
- 募集・売出手数料: 拡大基調が継続し、15四半期ぶりの高水準
- その他の受入手数料(その他): 大型ソリューション案件で収益を計上

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)	2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率	2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	前四半期比 増減率
委託手数料	207	200	△3%	65	73	+11%
引受・売出手数料	196	301	+53%	125	96	△23%
募集・売出手数料	133	211	+58%	69	76	+9%
その他の受入手数料(受益証券)	147	169	+15%	56	59	+4%
その他の受入手数料(その他)	322	402	+24%	123	155	+26%
合計	1,006	1,284	+27%	440	460	+4%

トレーディング損益・金融収支

第3四半期累計実績：913億円

■ 前年同期比 △447億円 (△32%)

- エクイティ業務：
 - 国内拠点は、現物取引は縮小したが、仕組債へのデリバティブ供給が堅調で収益は横這い
 - 海外拠点は、第1四半期における米国顧客との取引損失影響で減収
- フィクストインカム業務：
 - 国内拠点は、ボラティリティ低下により現物取引が減収も、デリバティブ関連収益が下支え
 - 海外拠点は、米国金利を中心としたデリバティブやレポ等で苦戦

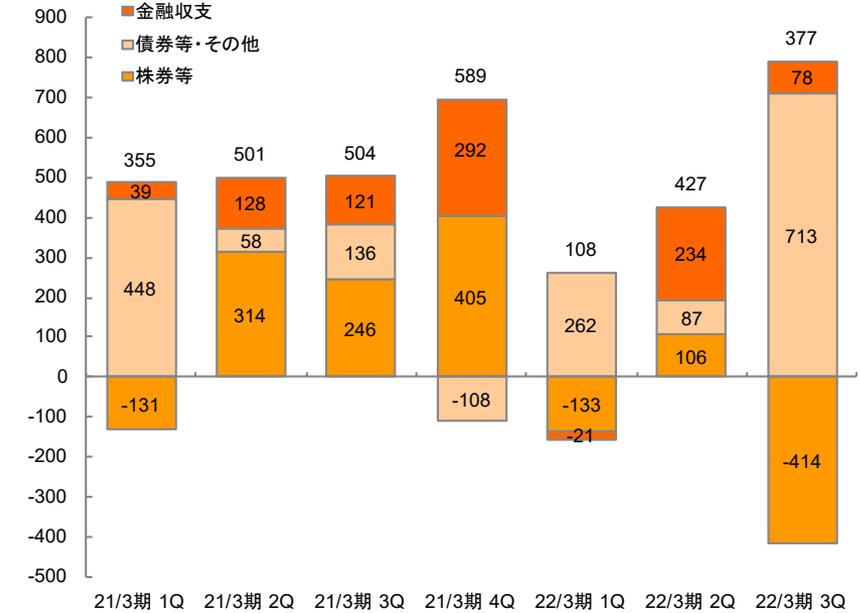
第3四半期実績：377億円

■ 前四半期比 △49億円 (△11%)

- エクイティ業務：
 - 国内拠点は主にデリバティブ取引が第1四半期水準に戻りほぼ横這い
 - 海外拠点は前四半期比ほぼ横這い
- フィクストインカム業務：
 - 国内拠点・海外拠点とも、欧米金融政策正常化の動きを受けポジション運営が難化

推移

(単位：億円)



(単位：億円)
株券等
債券等・その他
金融収支
合計

2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
429	△441	—
642	1,063	+65%
288	291	+0%
1,361	913	△32%

2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	前四半期比 増減率
106	△414	—
87	713	+720%
234	78	△66%
427	377	△11%

【ご参考】管理会計ベース(※)

エクイティ業務
フィクストインカム業務
合計

2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
390	142	△63%
792	519	△34%
1,182	660	△44%

2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	前四半期比 増減率
134	119	△11%
202	171	△15%
337	290	△13%

※MUMSSとMUSAを含む海外拠点の管理会計ベース計数を単純合算して記載しております。

販売費・一般管理費

第3四半期累計実績: 2,079億円

■ 前年同期比 +77億円 (+3%)

- 国内拠点:業績連動賞与や取引関係費が増加
- 海外拠点:金利上昇に伴い退職給付費用が減少

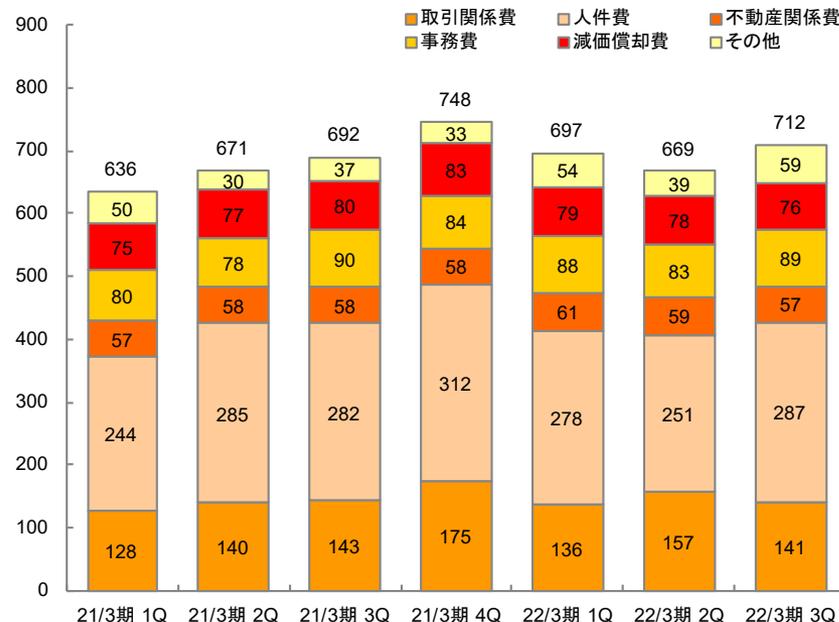
第3四半期実績: 712億円

■ 前四半期比 +42億円 (+6%)

- 主として海外拠点で前四半期に計上した退職給付費用の減少影響が剥落し、人件費が増加

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)
取引関係費
人件費
不動産関係費
事務費
減価償却費
その他
合計

2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
412	435	+5%
812	817	+0%
175	177	+1%
249	261	+4%
233	235	+0%
118	152	+29%
2,001	2,079	+3%

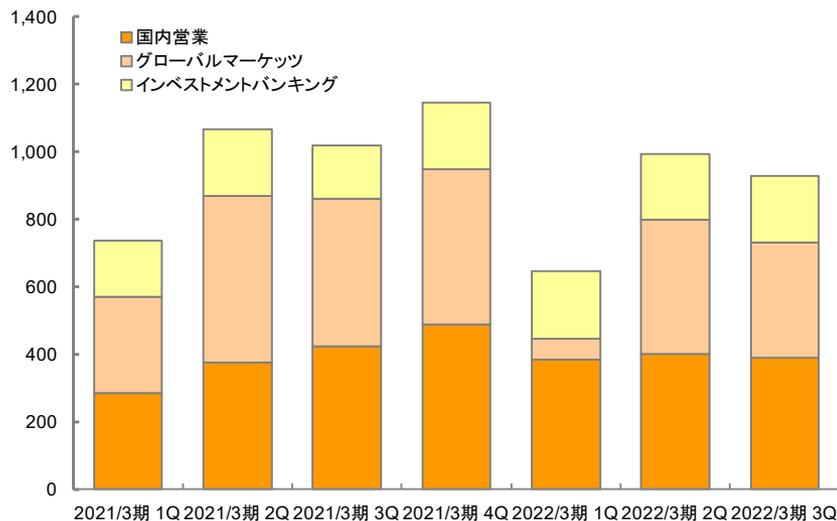
2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	前四半期比 増減率
157	141	△9%
251	287	+14%
59	57	△3%
83	89	+7%
78	76	△2%
39	59	+49%
669	712	+6%

業務別概要(第3四半期実績)

- 国内営業及びインベストメントバンキングは引き続き堅調も、グローバルマーケットが前四半期比減収
- 国内営業: アドバイザリー型ビジネスモデル進展により、投信販売が堅調に推移し業績を牽引
- グローバルマーケット: 国内拠点・海外拠点とも、欧州金融政策正常化の動きを受けて減速
- インベストメントバンキング: 国内拠点は債券引受・M&A関連収益が牽引、海外拠点は好調な市況環境も背景に増収

推移

(単位: 億円)



※MUSAを含む管理会計ベースで記載しております。

単位：百万円

累 計
四 半 期

	2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計
営業収益	280,515	255,525
受入手数料	100,650	128,455
トレーディング損益	107,212	62,165
その他の営業収益	4	4
金融収益	72,648	64,900
金融費用	43,750	35,750
純営業収益	236,765	219,774
販売費・一般管理費	200,124	207,913
営業損益	36,640	11,861
営業外収益	13,149	19,284
営業外費用	670	685
経常損益	49,119	30,460
特別利益	6	126
特別損失	2,188	1,359
法人税等	13,363	7,968
非支配株主に帰属する当期純損益	8,389	13,342
親会社株主に帰属する当期純損益	25,184	7,916

2021年3月期				2022年3月期		
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
107,264	84,455	88,795	107,542	69,015	92,233	94,276
29,014	33,825	37,810	41,887	38,337	44,068	46,050
31,676	37,278	38,256	29,745	12,944	19,331	29,889
4	—	—	—	3	0	—
46,568	13,351	12,728	35,909	17,730	28,833	18,336
42,665	527	557	6,703	19,839	5,426	10,484
64,599	83,927	88,238	100,838	49,175	86,806	83,792
63,669	67,197	69,257	74,857	69,768	66,924	71,220
929	16,729	18,980	25,981	△20,592	19,881	12,572
5,839	2,863	4,446	5,499	7,765	5,427	6,090
587	28	54	118	402	△48	331
6,181	19,564	23,373	31,362	△13,229	25,357	18,331
—	6	—	—	—	126	—
138	331	1,718	2,303	38	380	940
1,526	5,778	6,058	7,848	△2,821	6,473	4,316
156	2,990	5,241	7,078	3,667	5,950	3,724
4,359	10,469	10,354	14,131	△14,114	12,680	9,350

単位:十億円

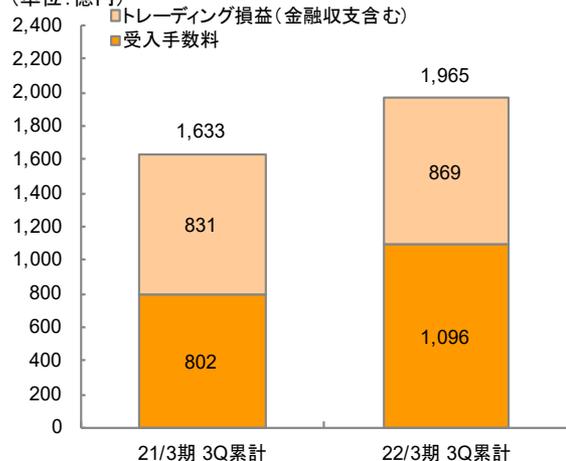
	2021年 3月末	2021年 12月末	増減額
資産の部			
流動資産	32,911	30,072	△2,838
現金・預金	1,840	1,798	△41
トレーディング商品	15,020	13,067	△1,953
有価証券担保貸付金	13,364	12,268	△1,096
その他	2,685	2,938	+253
固定資産	591	573	△17
有形固定資産	29	27	△1
無形固定資産	100	100	△0
投資その他の資産	461	446	△15
資産合計	33,502	30,646	△2,855

	2021年 3月末	2021年 12月末	増減額
負債の部			
流動負債	30,953	27,824	△3,128
トレーディング商品	11,953	10,092	△1,860
有価証券担保借入金	11,533	11,175	△357
短期借入金	2,759	2,211	△547
その他	4,706	4,344	△362
固定負債	1,567	1,830	+262
社債	804	871	+66
長期借入金	743	940	+196
その他	18	18	△0
負債合計	32,525	29,659	△2,865
純資産の部			
株主資本	725	719	△5
その他の包括利益累計額	△31	△10	+20
非支配株主持分	282	277	△4
純資産合計	977	987	+10
負債・純資産合計	33,502	30,646	△2,855

累計業績推移

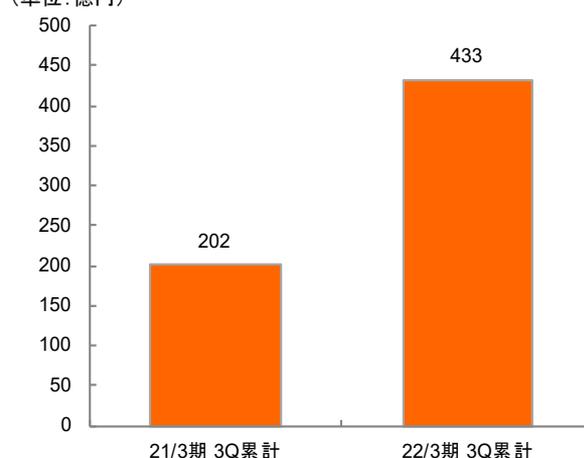
純営業収益

(単位:億円)



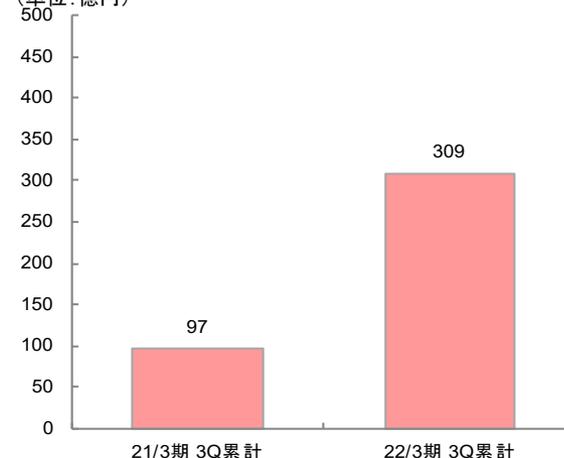
経常損益

(単位:億円)



当期純損益

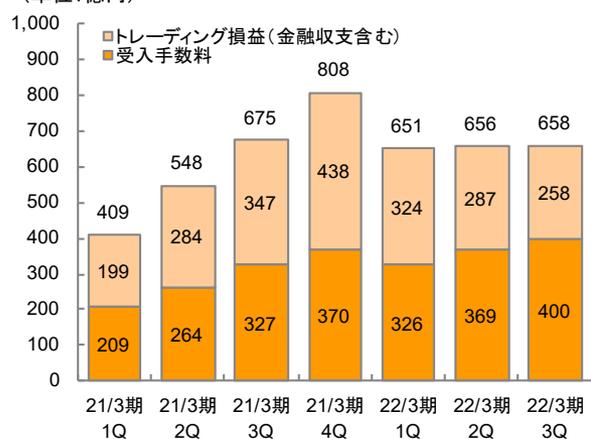
(単位:億円)



四半期業績推移

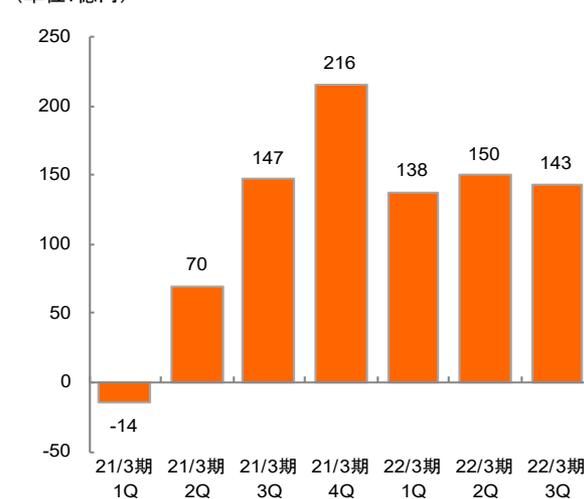
純営業収益

(単位:億円)



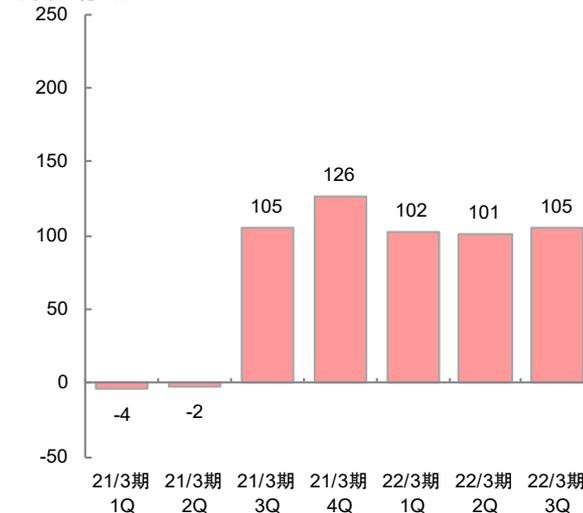
経常損益

(単位:億円)



当期純損益

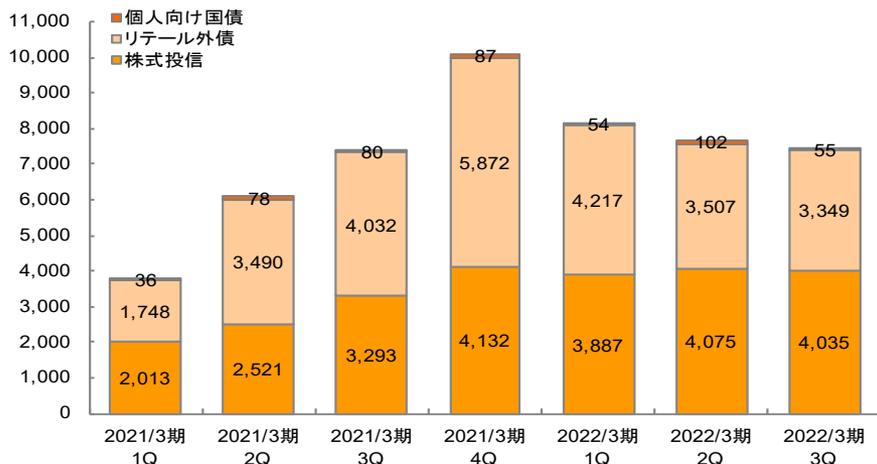
(単位:億円)



営業部門商品販売額

推移

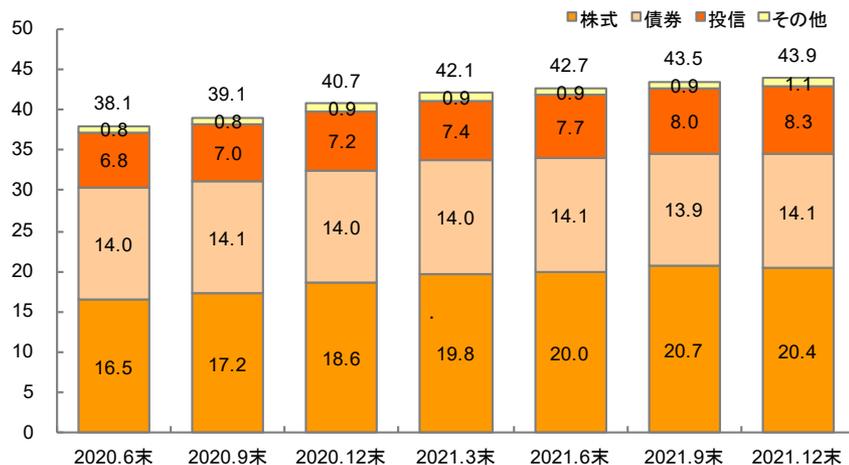
(単位:億円) ※2021年3月期1Qの計数は、旧MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。



預かり資産推移

推移

(単位:兆円) ※2020年6月末の計数は、旧MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。



(四捨五入表示)

投資銀行業務 ～ リーグテーブル(2021年4月～2021年12月)

債券(国内債+外債)総合シェア※1

順位	証券会社	シェア(%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	17.5
2	みずほ証券	17.1
3	野村証券	16.4
4	大和証券	14.0
5	SMBC日興証券	12.4
6	ゴールドマン・サックス証券	3.9
7	JPモルガン証券	3.7
8	BofA証券	3.3
9	シティグループ証券	2.9
10	バークレイズ証券	1.9

国内外エクイティ総合シェア※2

順位	証券会社	シェア(%)
1	野村	18.2
2	大和証券グループ本社	15.9
3	みずほフィナンシャルグループ	14.3
4	三井住友フィナンシャルグループ	13.5
5	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	13.5
6	ゴールドマン・サックス	8.9
7	BofA証券	6.9
8	JPモルガン	4.0
9	SBIホールディングス	1.4
10	クレディ・スイス	0.7

M&Aアドバイザー(取引金額ベース)※3

順位	アドバイザー	取引金額(十億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	5,455
2	BofAセキュリティーズ	4,966
3	ゴールドマン・サックス	4,544
4	野村	2,366
5	JPモルガン	2,047
6	シティ	1,982
7	みずほフィナンシャルグループ	1,735
8	三井住友フィナンシャルグループ	1,350
9	Jefferies LLC	931
10	クレディ・スイス	858

※1: 出所: 国内債はREFINITIV及び同社提供のDealWatchDBより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成。普通社債、財投機関債等(高速道路債を含む)、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計
外債は企業開示情報、Dealogic、Bloomberg、IFR、Informaのデータを基にモルガン・スタンレーMUFG証券作成

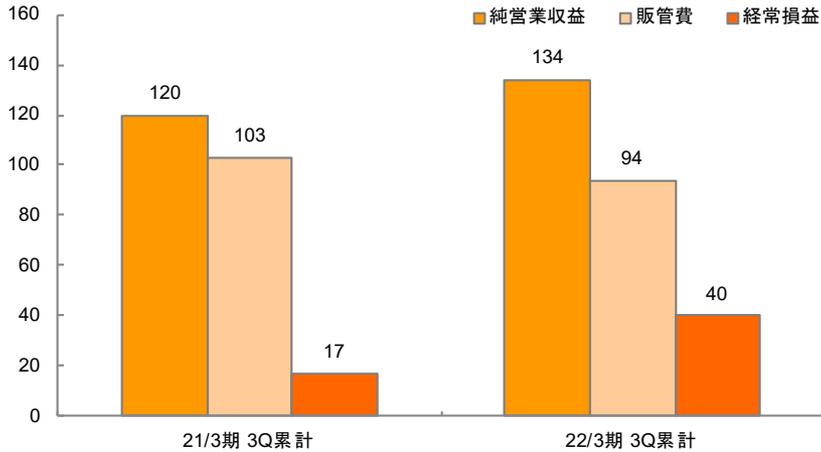
※2: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

※3: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
日本企業が関わる公表案件(含、不動産取得案件)。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

auカブコム証券 累計業績推移

推移

(単位:億円)

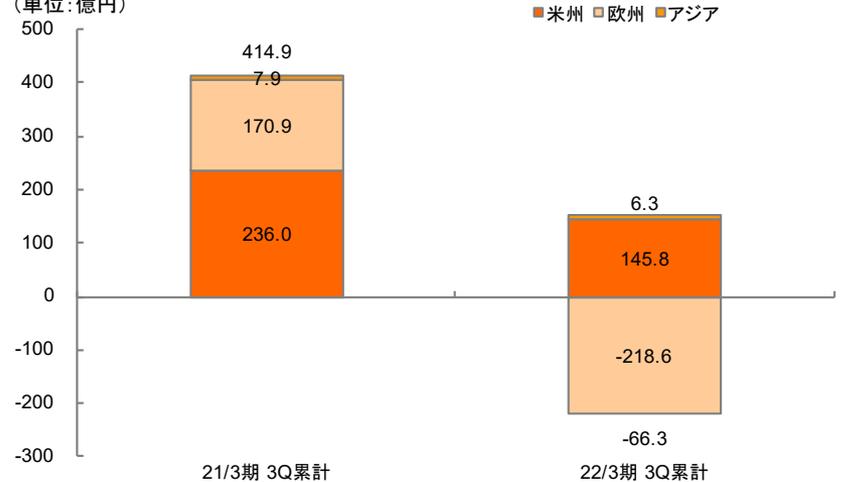


海外現地法人 累計業績推移

経常損益

(単位:億円)

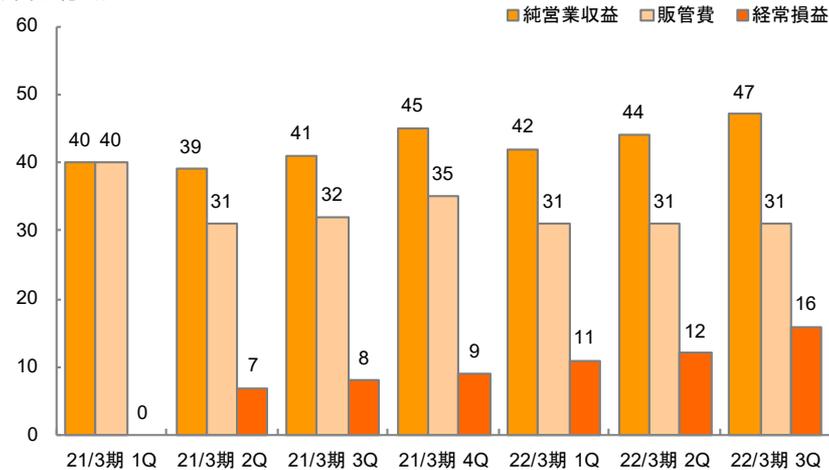
※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。



auカブコム証券 四半期業績推移

推移

(単位:億円)

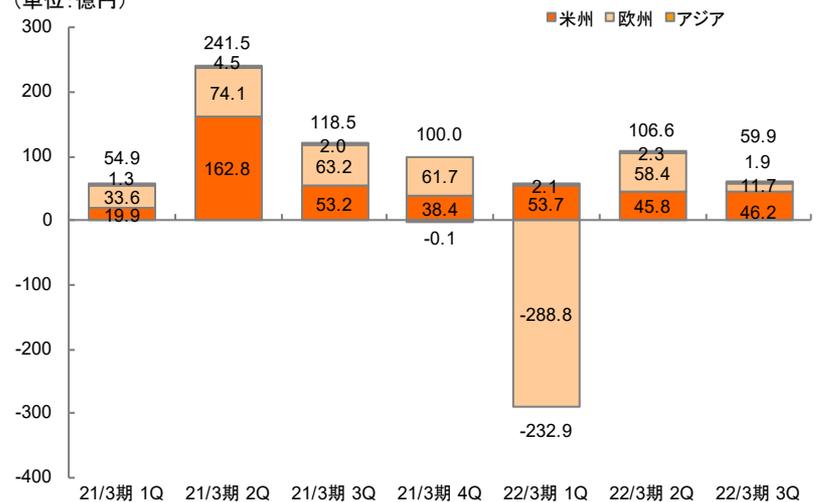


海外現地法人 四半期業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。

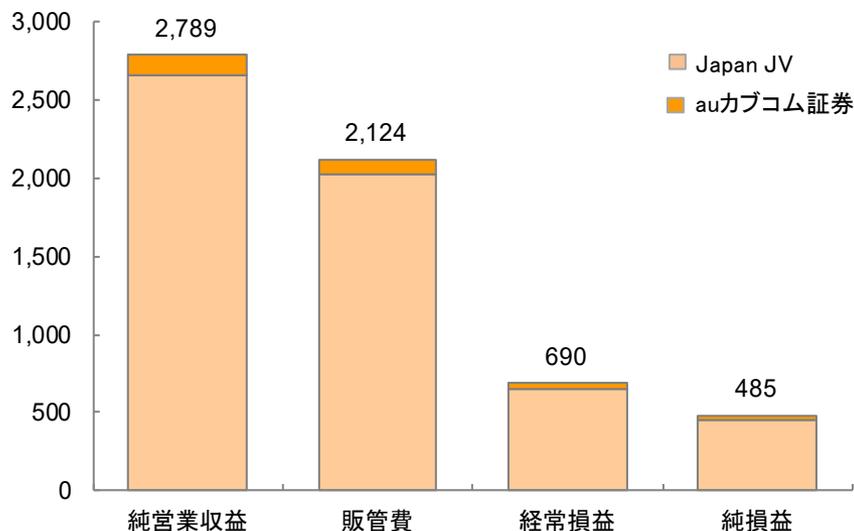


国内証券会社 業績

- 国内証券会社の純営業収益は、単純合算で2,700億円超を計上
これには、日本におけるモルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーの一つで、持分法適用関連会社であるモルガン・スタンレーMUFG証券（MSMS）の純営業収益も全額含まれている
- 『国内証券会社』は、モルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーである2社（Japan JV）とauカブコム証券の合計3社

2022/3期 3Q(累計)の業績

(単位:億円)



※ 単純合算ベースで記載しております。

国内証券会社単純合算 (単位:億円)	2022/3期 3Q(累計)
純営業収益	2,789
Japan JV	2,654
MUMSS	1,965
モルガン・スタンレーMUFG証券 (MSMS) *	688
auカブコム証券	134
販売費・一般管理費	2,124
Japan JV	2,030
MUMSS	1,557
MSMS	473
auカブコム証券	94
経常損益	690
Japan JV	649
MUMSS	433
MSMS	216
auカブコム証券	40
純損益	485
Japan JV	456
MUMSS	309
MSMS	147
auカブコム証券	28

* モルガン・スタンレーMUFG証券は、持分法適用関連会社です。

外部格付

	R&I	JCR	Moody's	S&P	Fitch
--	-----	-----	---------	-----	-------

三菱UFJ証券ホールディングス

長期格付	AA-	AA	A1	A-	-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-2	-

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

長期格付	AA-	AA	A1	A	A-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-1	F1

MUFG Securities EMEA plc

長期格付	AA- **	AA **	A1	A	-
短期格付	-	-	P-1	A-1	-

MUFG Securities (Canada), Ltd.

長期格付	-	-	-	A	A-
短期格付	-	-	-	A-1	F1

MUFG Securities (Europe) N.V.

長期格付	-	-	A1	A	-
------	---	---	----	---	---

*CP格付

**MTNプログラム格付（優先債）

自己資本関連指標

自己資本規制比率 MUMSS

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の当期の自己資本規制比率につきましては、下記URLに掲載しております。

https://www.sc.mufig.jp/company/finance/cp_ratio.html



三菱UFJ証券ホールディングス

本資料は、2021年12月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入または売却の勧誘または推奨を目的としたものではありません。本資料は、2022年1月31日現在のデータに基づき作成されており、本資料に含まれる財務情報等は、監査法人によるレビューの対象外です。本資料に掲載されている事実および見解は、本資料作成時点において当社が認識している事実および当該時点における当社の見解であり、これらの情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。その他、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。なお、本資料のいかなる部分についても、著作権その他一切の権利は当社に帰属しており、電子的方法を含め、いかなる方法または目的であれ、当社に無断で複製、配布、転送等を行うことが禁止されますので、この点をご了承の上、本資料をご覧ください。